



Sustainable Development Goals #02

小浜中 × SDGs

二本松市立小浜中学校では、ゴミの削減やリサイクル、節電・節水に取り組むことで、資源やエネルギーを大切に使うことについて体験を通して学んでいます。また、地域の方と連携し、よりよい社会づくりに貢献することも実践しています。



生徒会活動

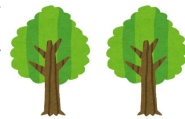


【古紙搬入を行う生徒（左）と山積みになった古紙（右）】

生徒会本部の生徒を中心に、古紙回収やエコキャップ回収等を行っています。

古紙回収は年3回、生徒が各家庭から古新聞・古雑誌や段ボール等を持って来ています。また、古紙回収に長年取り組んでいるため、地域の人々も古紙を学校へ運んで来るなど、学校と地域が協力し合う姿が見られます。集めた古紙は二本松市内の業者さんが買い取り、収益は生徒の活動に役立てています。

そのほか、エコキャップ回収や節電・節水にも年間を通して取り組んでいます。生徒会が中心となってポスターを作成し掲示するなど、エネルギーを大切に使う意識を高める活動を行っています。



総合的な学習の時間「ボランティア活動」

総合的な学習の時間に「ボランティア活動」を学ぶ機会を設定しています。地元の岩代公民館の協力を得て、公民館周辺の草むしりを全校生で行っています。

当日は、岩代公民館の館長さんからアドバイスを受けるなど、地域の方と連携することで、よりよい社会づくりに貢献することの大切さについて、体験しながら感じています。



【岩代運動場の草むしりをする生徒】



短い時間でのボランティア活動でしたが、施設がきれいになって、私も地域に貢献できたと感じました。

